

霧ヶ峰基金会報

2011年6・7月号(通算42号)

発行：特定非営利活動法人 霧ヶ峰基金

〒393-0024 長野県諏訪郡下諏訪町五宮 6371 番地 3 ハイツルミエール A 棟 102号

TEL 090 9668 3380

e-mail kirigamine.kikin@gmail.com

URL <http://kirigamine-fund.jp>

ブログ 「霧ヶ峰のWA!」 <http://blog.canpan.info/kirigamine-wa/>



道具

4月、諏訪市の「火入れ」の準備作業で、防火帯を作る作業がありました。

これは、その時の作業のヒトコマ。

長い柄の先に鎌がついています。今ではなかなか見かけない形。

この鎌は「大鎌」と言って、その昔、霧ヶ峰が採草地だったころ、草刈りの道具として、里のどこの家にもありました。効率よく草を刈るため、薙ぎ払うように使ったようです。

写真のものは、刃が小さめですが、もっと長い大きな刃の鎌が使われることも多かったと聞いています。

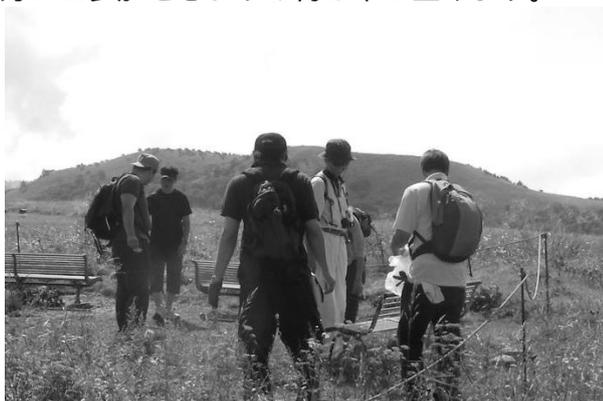
2011年度 活動計画

今年度の活動計画を右記のとおりに計画しております。

八島ヶ原湿原外周モニタリング調査（植物相、水環境）は4年目に入り、本年度からは「人為インパクト」の項目についても調査準備を始めます。

不定期ですが、登山道、木道の巡回を今年も行い、会報などを通じてみなさまにお知らせするとともに、行政機関などにも報告や改善を働きかけて参りたいと思います。

また、今年度は霧ヶ峰自然保護センターさまとの共催（予定）プログラムやエコツアー下見ツアー等企画しております。多くの方のご参加を心よりお待ちしております。



おかげさまで、本年度は例年ご依頼いただいているお客様のほかに、エコツアーを体験したいという「山ガール」さまから、霧ヶ峰をご案内するツアーの依頼などもいただいております。私ども大変うれしく、活動にも弾みがついております。

活動の様子は、会報やブログ、活動報告書等でご報告いたします。今後もご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

月	内 容
4月	・ぶらりしもすわ 三角八町 ブース出店 ・防火帯作り参加
5月	・イベント出展 ・モニタリング調査（5月から11月） ・会報発行
6月	・定期総会 ・ガイドツアー（委託）
7月	・ガイドツアー（委託） ・会報発行 ・Pカード新作発表 ・子供向けプログラム実施 （霧ヶ峰自然保護センター共催予定）
8月	
9月	・ガイドツアー（委託） ・会報発行 ・モニタリングサイト上期データ提出
10月	・「バイオマスエキスポ2011」視察
11月	・会報発行
12月	・エコプロダクツ2011視察
1月	・会報発行 ・モニタリングサイト下期データ提出
2月	
3月	・活動報告書発行 ・会報発行

エコツアー下見ツアー&アシスタント募集

霧ヶ峰基金では今年もガイドツアーの委託を何件かいただいております。

今年度は、会員の皆様といっしょに、ガイドツアーの「下見ツアー」を企画いたしました。

下見ツアーでは、実際のツアーと同じルートを歩き、自然観察をしたり、安全の状況を確認します。

ゆっくり細かく下見をしながら歩く「メイキング・エコツアー」を通じて、「エコツーリズムへの普及」の一層

のご理解、ご協力をいただければ考えております。参加人数は各回数名を予定しております。

ご参加の方には、写真撮影、野帳記録（メモ、タイムキーパーなど）軽作業をお願いいたしたく思いますが、わからないところやご心配な点は随時おうかがいいたします。どうぞお気軽におたずねください。

皆さまのご参加お待ちしております。（担当：小原宏文）

予定日、時間

6月11日（土）	8:30 霧ヶ峰自然保護センター北側駐車場集合 14:30 終了予定	踊場湿原、車山湿原 レンゲツツジの開花状況を確認しながら、踊場湿原、車山湿原周辺を歩きます。（一部車での移動あり）
7月16日（土）	8:30 霧ヶ峰自然保護センター北側駐車場集合 14:30 終了予定	霧ヶ峰IC付近 車山肩 八島ヶ原湿原 ニッコウキスゲの開花状況を確認しながら歩きます。（一部車での移動あり）
服装、もちものなど	雨具の上下、防寒着、手袋、お弁当、飲み物、行動食、帽子、トレッキングシューズ	
お申込み締め切り	6月6日（月） 7月11日（月）	
お申込みお問い合わせ	事務局 電話 090-9668-3380 e-mail kirigamine.kikin@gmail.com	

エコツーリズム大賞特別賞 受賞報告

4月11日、諏訪地方事務所、諏訪市役所、下諏訪町役場を訪問し、各首長に昨年秋に受賞いたしました。「エコツーリズム大賞特別賞」のご報告及び、霧ヶ峰の環境保全、エコツーリズムの普及等について意見の交換をして参りました。



下諏訪町の青木町長（右）を訪問

霧ヶ峰高原では、昨年からニッコウキスゲや天然記念物である八島ヶ原湿原の植物に対するのニホンジカによる被食を防ぐために、霧ヶ峰環境保全協議会による柵の設置を進めております。

その中で、ニホンジカ以外の動物への影響を考慮し、設置後の検証や改善をする必要性、火入れ、雑木処理等の体験をツアー等通じ、霧ヶ峰を訪れたみなさんに霧ヶ峰の自然、歴史や文化を伝えることの重要性に関して申し上げてきました。

一方、農村に滞在するグリーンツーリズム、近代化産業遺構群としての製糸業の歴史をめぐるツアー、御柱を見る・体験するツアー、精密工業見学ツアー、そして霧ヶ峰を歩くツアーといったツーリズムの宝庫である諏訪地方において、エコツーリズムに関する賞を受賞したことは、諏訪地方の各種ツーリズムの向上等の効果も期待できるという、激励のお言葉もいただいて参りました。

今回の貴重な意見交換をもとに、さらに霧ヶ峰における環境保全活動、エコツーリズムの普及の一助になるように頑張りたいと思います。（理事長 小原宏文）

モニタリング調査、2011年度を開始いたしました。

5月21日（土）より、モニタリング調査（植物相、水環境）を再開いたしました。調査に参加して下さる方を随時募集しています。興味のある方は事務局までご連絡ください。

5月21日に3名で行いました。今日の調査では、出現種数が少なく、キジムシロ、タチツボスミレ、セイヨウタンポポ等数種類を確認した程度でした。調査はシュレーゲルアオガエル、ウグイス、キジの鳴き声を聞きながら、足慣らし、区間の確認が主な目的だったような気がします。霧ヶ峰はまだ春が始まったばかりです。

今回の参加者は、霧ヶ峰に何回も足を運んだベテランさんであり、調査をしながら「今後、ここには が咲く」、「この角度からだ、 が見られるからこれから楽しみ」。

いろいろな要素がある中、これから始まる花のリレーがどう展開されるかが楽しみです。



寄付金をお寄せいただきました

2011年3月1日～4月31日 合計67,000円

長谷さま（茨城県）森平さま 平林さま 福嶋さま（東京都）長谷川さま（愛知県）中村さま（長野県）ほか、10名様

心からのご支援、誠にありがとうございます。エコツーリズムの普及啓発や保全事業などに役立てたいと思います。

活動記録（2011年3月1日～4月30日）

3月	1日	・事務所移転 ・打ち合わせ会
	25日	・会報2011年4・5月号発行 ・2010年度活動報告書発行
4月	6日	・国道142号線 清掃活動
	11日	・日本エコツーリズム大賞特別賞受賞報告（諏訪市地方事務所、下諏訪町、諏訪市など） ・諏訪市霧ヶ峰高原草原再生事業 会議出席
	29日	・諏訪市霧ヶ峰高原草原再生事業「防火帯作り」参加

てぬぐい、ポストカードなどオリジナル商品を販売しています。

今年度は、4月に「ぶらりしもすわ三角八町」(下諏訪) 5月には「東日本大震災被災者支援チャリティーイベント・アースデー」(原村)に出展し、会場でのオリジナルグッズの販売も行いました。

霧ヶ峰高原でも強清水・高原の店さま、車山肩・ころぼっくるひゅってさまにて、お取扱いをいただいております。オリジナルポストカードは夏に向けて新作の販売予定がございます。

オリジナルグッズは通信販売もおこなっています。

【通信販売お申込み方法】

郵便局備え付けの払込伝票でお申し込みください。通信欄にご希望の商品名と個数、お届け先の住所・氏名・電話番号をご記入ください。

配達日時指定およびギフト包装はいたしかねます。ご了承ください。

日本国内の配達に限定いたします。

商品代金 + 発送手数料 300 円をお払い込みください。払込手数料はお客様のご負担となります。

払込先 加入者名 NPO 霧ヶ峰基金
口座番号 00520-7-4468

入金完了後 1 ~ 2 週間以内に商品を発送いたします。

普通郵便またはクロネコヤマトメール便でのお届けとなります。



【諏訪市霧ヶ峰高原草原再生事業】防火帯づくりに参加してきました

4月29日、2年ぶりの火入れに先立ち行われた防火帯づくりに、関係者多数が参加する中、霧ヶ峰基金も参加してきました。



草原再生のための「火入れ」を行う際、延焼防止のため、あらかじめ帯状に草を刈り「防火帯」をつくります。

現在の草刈りは、刈り払い機を使用している点が、往年の草刈りと大きく違うところです。

霧ヶ峰基金でも、刈り払い機、鎌の両方を用意し、防火帯づくりに参加しました。

作業性、疲労度は刈り払い機と鎌ではだいぶ異なりましたが、青空の下の草原でいい汗をかいてきました。

ベテランの指導のもと関係団体から 120 名余りの方が参加され、防火帯づくりは30分で終了しました。

さて、5月8日に予定されていた火入れですが、当日明け方の降雨により、草が湿ったため中止になりました。

しかし、防火帯づくりを通じて、多くの方が霧ヶ峰の草原維持を望んでいることを強く感じました。

来年もまた、多くの方が防火帯づくりに参加し、そして天候にも恵まれ火入れが行われることを心より祈念しております。

編集後記

今年の春は歩みが一歩遅い。里のソメイヨシノはGW過ぎまで花をつけていました。例年より10日ほど遅めです。

霧ヶ峰でもそれは同じようで、冬の積雪は驚くほどの量ではないように感じましたが、気温があがらないのか雪がなかなか解けなかったようです。

春の小さな花たちを見つけに散策に出ても、いつもよりワンテンポ遅めな感じ。

こんな年はきっとこれから急ぎ足のように、次々と春の花から夏の花へと、バトンタッチしていくのでしょうか。(か)



次号会報2011年8・9月号は2011年7月下旬ころ発行予定です。